

第**38**回 サイエンスカフェ

聞いてみよう！ —毒とクスリと人の関係—

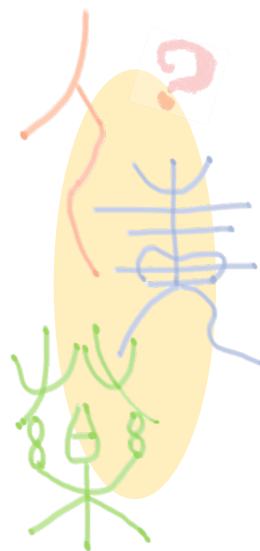
人は太古より自然界の毒に悩まされ、毒を恐れ、そして知恵を絞って毒を利用してきました。「これはトリカブトだから山菜と間違えて食べてはいけないよ」、「このキノコは毒キノコだから注意してね」、「山椒は体にいいんだよ」…など、一体だれがいつそのような知識を得たのでしょうか。それはまさしく先人たちが自然の生み出す毒に悩まされ、時には命を犠牲にするような体験を経て得た知恵なのです。尊敬すべき先人たちは、一部の自然毒を矢毒として利用することで、自分より体の大きい強い動物を安全に効率よく狩ることに成功し、さらには薬として利用するに至りました。

今回はそんな偉大なる先人たちの毒との戦いについてお話しするとともに、毒を薬として利用してきた人類の輝かしい業績についてお話ししたいと思います。

■話題提供者 堀 正敏 さん

(東京大学大学院 農学生命科学研究科

獣医学専攻 獣医薬理研究室 教授)



2018年11月28日(水) 14:00~15:30

定員 20人(対象：中学生以上、申込み先着順)

場所 東京大学農学部・フードサイエンス棟地上1階「カフェアグリ101」
東京メトロ南北線「東大前」徒歩7分

参加費 無料 ただし、飲み物(300円程度)は各自カフェにてご購入いただきます。

申し込み ホームページよりお申し込みください。締め切り11/21(水)まで。
詳細は裏面をごらんください。

主催：東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

申し込み方法

このチラシの一番下にあるURLからホームページをご覧になり、第31回サイエンスカフェのお知らせページにある「お申し込みはこちら」からお申し込みください。

締め切りは **2018年11月21日(水)**です。開催の2~5日前に詳しいご案内メールをお送りしますので、メールアドレスは正確にご入力ください。センターよりお知らせメールを正しくお送りいたしましても、お申し込みされた方のメールの設定により届かない場合があるようです。ドメイン名「frc.a.u-tokyo.ac.jp」からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定のご確認をお願いいたします。

会場の場所

障害等のため、設備、情報保障等の配慮が必要な場合は、ご参加の申込時にメール等でその旨ご連絡ください。

〒113-8657 文京区弥生1-1-1 フードサイエンス棟地上1階「カフェアグリ101」
東京メトロ南北線「東大前」下車、徒歩7分



食の安全研究センター
ホームページ
QRコード



申し込み・問い合わせ先

ご不明な点は、メール等でお問い合わせください。

T E L : 03 (5841) 0916、メール : shokuhin@frc.a.u-tokyo.ac.jp

東京大学大学院農学生命科学研究科附属食の安全研究センター

★ホームページURL : <http://www.frc.a.u-tokyo.ac.jp/>

★フェイスブック : <https://www.facebook.com/UTokyo.foodscience>